サポセンニュース　（第　３５　号）

知多市更生保護サポートセンター

名　称	第７５回“社会を明るくする運動”強調月間
実施日	令和７年６月３０日（月）、７月１日（火）

記　事

”社会を明るくする運動“は第７５回を迎えました。

本運動は、すべての国民が犯罪や非行の防止と犯罪や非行をした人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ犯罪や非行のない安全で安心な明るい地域社会を築こうとするものです。

～犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ～
を目指して活動しています。

６月３０日は、午前９時より市役所正面玄関前に啓発用懸垂幕を、勤文東側駐車場及び朝倉駅北側駐車場にのぼり旗の設置を行いました。

参加者：保護司１７名、更女７名、市職員　４名

７月１日は午後６時頃から約３０分、名鉄朝倉駅前と新舞子駅周辺で啓発運動を行いました。宮島市長・立川副市長・原副市長にも参加いただき保護司・更生保護女性会・市職員で声を掛けながらリーフレット、ウエットティッシュを配りました。時間を昨年の５時から６時へと変更したことで人も多かったように思います。

参加者：保護司１６名、更女９名、市職員１０名

名鉄朝倉駅前

名鉄新舞子駅前

市内の小中学校等にもご協力をいただき、いろいろな場所にのぼり旗が設置されています。見た方が、“社会を明るくする運動”や更生保護ボランティアの存在や活動を知って住み良い地域になればいいなと思います。